

高温期収穫用タカミ

つる割病（レース0、2）抵抗性メロン

タカミ A



品種特性

- 高温期の栽培においては、タカミに比べて超大玉果になりにくく、秀品率が高い。
- 同時期栽培のタカミに比べ果実肥大速度が遅いため、管理が容易。
- 糖度はタカミと同程度。
- 肉質はタカミと同程度～やや滑らか。

栽培のポイント

- 雌花の飛びや、収穫期の裂果を防ぐために施肥量は少なくすることとし、タカミの40～50%程度に抑えてください。(特にチッソ)
- 離層の発達、またはへた部分の黄色いリング発現等で、収穫タイミングを決めてください。

その他

- 栽培管理はタカミと同様ですが、高温期の栽培・収穫ですので、栽培中の水管理や収穫後の果実冷却は適切に行ってください。

公益財団法人 園芸植物育種研究所
〒270-2221 千葉県松戸市紙敷 2-5-1
Tel.047-387-3827 Fax.047-386-1455